

第10回総合福祉部会

日 時：2010年12月7日（火）13：00～17：00

会 場：厚生労働省低層棟・講堂

会議情報・資料・動画配信について（厚生労働省HPのリンク）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/shougaihoken/sougoufukusi/index.html>

1. 主な内容

- (1) 「障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律」（改正障害者自立支援法）について

○委員よりの質問 → 厚生労働省企画課長の回答

①総合福祉部会として提出した「当面の課題」への予算措置はどうなっているか。

→ 自立支援医療も含めて政務三役で議論している。

②介護保険部会の報告では、被保険者の年齢の引き下げと若年層障害者への支援について盛り込まれ、介護保険と障害者施策との統合を思わせる内容となっている。総合福祉部会として障害者施策と介護保険との統合を前提としているのかどうか。

→介護保険との統合はない

③改正法の施行について

→福祉部会の議論をにらみながら、混乱のないように進める。

- (2) 合同作業チーム（医療、就労、障害児）より議論の進捗報告があった。

- (3) 第2期部会作業チーム・合同作業チームの検討について

・チーム座長案

【部会作業チーム】※①は第1期より継続、②～⑤は新規。

① 障害の範囲と選択と決定 - 選択と決定・相談支援プロセス（程度区分）

…茨木委員

② 地域移行 …大久保委員

③ 地域生活の資源整備 …森委員

④ 利用者負担 …田中伸明委員

⑤ 報酬や人材確保等 …藤岡委員

【合同作業チーム】※第1期より継続

① 就労（労働及び雇用）

② 医療（第1期／精神中心、第2期／その他の医療）

③ 障害児支援

・第2期作業チーム・スケジュール

12月 各チーム座長名（案）承認 → 2011年1月 構成員所属希望アンケート

2011年2月～4月の開催とする。→5月に各チーム報告、質疑応答を行う。

2. 主な意見（特に聴覚障害者、コミュニケーションに関して・その他）

(1) 「地域生活支援事業の見直しと自治体の役割」作業チーム（西滝構成員所属）での主な内容

・今回で第1期作業チームが終了するため、チームとしての報告書について議論を行った。

※以下、**枠内** …報告書案内容の抜粋

1. 地域生活支援事業の「あるべき姿」に関する基本的な考え方について
地域生活支援事業は、できるだけ個別給付・義務的経費化し、自治体の裁量として残す方がよいものは残すという方向にする。ただし、個別給付・義務的経費化した内容については、その提供する支援内容に応じて、応能負担を求めるものと、原則無料で提供するものに分けられるべきである。

・「原則無料」の「原則」を取ってはどうか。

→ 「地域生活支援事業」に残すものと残さないものを分けるときに、「原則」と入れたほうがいいのでは。

・西滝：「個別給付・義務的経費化」の部分について。コミュニケーション支援事業は障害程度区分と連動しないので、「個別給付」になじまない。

→ 「原則無料」を残すかどうか、自治長（荒井委員、坂本委員）へ意見を伺う。

2. 地域生活支援事業の見直しと自治体の役割にかかる検討事項について

(1) コミュニケーション支援の確立（盲ろう者通訳介助含む）

コミュニケーション支援については、福祉サービスの中で対応すべき最低ラインを設け、義務的経費で無償とする。その福祉サービスの基盤整備のうえに、さらに教育・雇用・人権などの観点から必要な支援のあり方を別途、将来的な立法（情報コミュニケーション法等）で検討する。この二段階で段階的に支援の量を拡大していく必要があるのではないか。

西滝：「福祉サービスの中で対応すべき最低ラインを設け」の表現があいまいなので変えた。「福祉サービス」を取ってほしい。

→ 「コミュニケーション支援については、福祉サービスの中で対応すべき最低ラインを設け、義務的経費で無償とする。」としては？

→ 「最低ライン」を決めないと格差が広がってしまう

→ 「最低ライン」を「必要な基準」に置き換えてはどうか。

→ 「福祉サービスの中で」を「社会生活の中で」と変えてはどうか。

・「無償」→「無料」へ文言を統一する。

→（修正案）「コミュニケーション支援については、支援を必要とする障害者に対し、社会生活の中で対応すべき必要な基準を設け、義務的経費で無料とする。」

・盲ろう者にとっては移動支援、コミュニケーション支援が一緒となった支援が必要であり、ガイドヘルパー＋通訳のできる介助者が必要。その旨の表現を工夫する。

3. 今後の予定

第11回：1月25日（火） 全体会のみ

第12回：2月15日（火） 全体会・第2期作業チーム(予定)

会場は厚生労働省・講堂の予定。

第13回：3月（未定）

4. 西滝構成員所感

コミュニケーション支援の「無料」については「国民的合意」が重要との意見が作業チームで出された。そのためにも『We Love コミュニケーション』パンフの普及と署名運動が大事な役割を果たすので、がんばりましょう。